

## 1. 活動の概要

6月3日(月)、浜田市立三階小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。「奈良時代について学び、奈良の大仏造りにかける思い」をテーマに行いました。6年生2クラスで同じ授業を実施しました。

質問形式でこれまでの社会科の歴史学習を復習し、奈良時代についてふりかえりました。そして奈良時代に造られた大仏をもう一度思い出した後、教材のDVDを視聴し、奈良時代の大仏の造り方や当時の人々の思いを学びました。学校で事前に奈良の大仏のワークシートも作成されており、大仏のイメージがすでに児童の中にあつたため、大変授業が進めやすかったです。

その後、大仏パネルで奈良の大仏を組み立てました。早く作れるようにクラスのみinnで声を掛け合つてパネルを組み立てている様子は、普段のクラスの団結力を思いおこさせてくれました。大仏パネルが完成後は、体育館の2階に上がり大仏について疑問に思つたことに応え、それぞれの形に意味があることを学習しました。

## 2. 活動の様子

### 1) 奈良時代について学ぶ



「大仏造りって大変だ」

### 2) 古代体験活動～奈良の大仏つくり



「これどこの部分？」



「大仏大きい！」

### 3. 子ども塾を終えて

#### 1) 児童の皆さんから…

- 大仏の造り方が良くわかった。
- 大仏を作った人々の思いがわかった。
- 奈良時代の行ってみたい。
- 大仏の大きさに驚いた。
- 質問できて良かった。
- 東大寺に行きたい。
- ビデオが良かった。

#### 2) 担任の先生から…

- 子どもたちが声を掛け合い協力して大仏をつくったのが良かった。
- 素朴な疑問にも答えれもらい良かった。
- 時間は丁度良かった。

#### 3) 埋文センターから

時間に余裕を持って2クラス実施する予定でしたが、時間の進行管理を誤り、2クラス目の開始に差し支えてしまいました。

奈良時代の学習や大仏のDVD、大仏の組み立てなどを通して、普段から熱心に歴史学習に取り組んでいる様子がうかがえました。事前に学校でワークシートも作製されており、大仏への関心が高く、授業を進めやすかったです。

大変楽しんでいただけたようで、最後の質問コーナーをもっと時間を取ってあげられればよかったと思いました。